



学ぼう!～認知症のこと～ テーマ/当事者の声を聴こう。

問 社会福祉協議会 ☎62-4700

時 11月17日(水) 10:00～11:00

場 福祉の家2階 集会室

対 20人(先着)

申 11月3日(水・祝)～10日(水)に社会福祉協議会へ電話で申込。

「あかつきの会」～認知症家族交流会～

問 社会福祉協議会 ☎62-4700

11月は、ケアラズカフェを開催します。ケアラズカフェは、認知症の人もその家族も、そして認知症に関心のある地域の人も参加できるカフェです。認知症の介護経験者が相談にも応じます。

時 11月26日(金) 10:30～15:00

場 福祉の家2階 集会室 ¥100円(お茶代)

他 混み具合によって、入場を制限する場合があります。

認知症サポーター養成講座

「認知症のことを正しく知ってほしい…」そんな思いからボランティアとして活動する長久手市オレンジクワータサポーターのみなさんが、講義や寸劇体験など工夫して、講座を開催します。

問 社会福祉協議会 ☎62-4700、長寿課 ☎56-0639

時 12月5日(日) 14:00～15:30 (13:30～受付)

場 福祉の家2階 集会室

対 30人

申 11月30日(火)までに社会福祉協議会または長寿課に電話で申込。(席に余裕があれば当日受付可)

発信しよう
あなたの想いを

市民記者
とは?



市民記者募集

問 情報課 ☎56-0601

市民記者は、行政の一面的な視点では伝えきれない、長久手市の魅力やまちづくりに関する課題などを市民の視点で切り取り、さまざまな角度から読者に伝えます。まちがもっと身近になり、みんなでまちのことを考えるきっかけになる広報を目的としていつもブログに投稿しています。*最近投稿された記事を下記で紹介します。

応募に関する詳細は市HPへ。



↑↑ まちの話題

「お月見どろぼう」を楽しみました。(市民記者:吉田菊夫)

北小校区共生ステーションで昔からの伝統行事「お月見どろぼう」が行われました。昔、子どもたちは月からの使者と考えられており、中秋の名月の日に限ってお月見のお供え物を盗むことが許されていたそうです。お供え物を盗まれることは縁起が良く、農作物が豊作になり、盗んだお供え物を食べた子どもたちは長者になるとも言われていたそうです。

用意していたお供えのお菓子はすべてなくなり、子どもも大人も楽しみました。

続きはこちら ▶

市民記者ブログ

